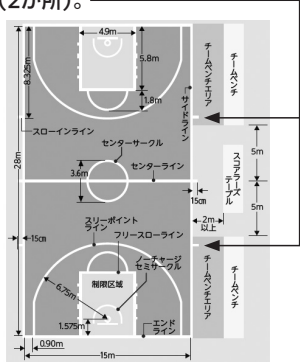



競技ルール改正一覧

2025年12月末現在

以下の種目で、競技の公式ルールが改正されました。下線部が改正の対象となったところ、**太字**が新たに改正された内容です。本文を新ルールや新表記に訂正してご使用ください。

種目	ページ	改正点(旧ルール・旧表記)	新ルール・新表記
バスケットボール	p.103	【コートライン】 <u>スローインライン</u>	スコアラーズテーブル側にも、スローインラインを追加(2か所)。 
サッカー	p.160	【間接フリーキック(となる状態・反則)】 ⑥GK(ゴールキーパー)が、自分のペナルティエリア内で次の行為をしたとき。 (1)ボールを手や腕で6秒を超えて保持する。	【コーナーキック(となる状態・反則)】に、 2つ目の●として移動。 ●GK(ゴールキーパー)が、自分のペナルティエリア内でボールを手や腕で8秒を超えてコントロールしたとき。 【コーナーキック(の再開方法)】の1つ目の●を訂正。 ●攻撃側のプレイヤーが、ボールが出た位置や反則があったGKの位置に近い側のコーナーアークの中にボールが入るように置いて蹴る。 (GKのボール保持の反則の時間が8秒になり、再開方法がコーナーキックに変更になった。)
バレーボール	p.188	【ポジショナルフォルト】 サービスのときのプレイヤーの位置 ●左右の関係はフロント同士、バック同士が位置を保つ。 ●前後の関係はレフト・センター・ライト同士が保つ。 ●サービスが打たれるまで、 <u>両チームともこの関係を保つ。</u>	●サービスが打たれるまで、 レシーバー側のプレイヤーは、この関係を保ってローテーション順に位置していなければならない。 (サービス時のポジショナルフォルトはレシーバー側だけに適用され、サーバー側の選手はコート内のどの位置にいてもよいことになった。)

種 目	ページ	改正点(旧ルール・旧表記)	新ルール・新表記
卓球 <small>たつぎゅう</small>	p.193	【ラケット】 (ラバーの厚さ) ・裏ソフトラバー 厚さ 4mm以下 ・表ソフトラバー 厚さ 4mm以下 ・ツブラバー 厚さ 2mm以下	・裏ソフトラバー 厚さ 4.05mm未満 ・表ソフトラバー 厚さ 4.05mm未満 ・ツブラバー 厚さ 2.05mm未満 (接着剤を含む全体の厚さの測定許容誤差が <small>せっちやくざい ふく</small> <small>へんこう</small> 0.05mmとなったことによる変更。)
柔道 <small>じゆうどう</small>	p.266	【国際柔道連盟試合審判規定】 <small>しんぱん</small> 勝負の判定…「一本」「技あり」による得点、 または、「反則負け」によってのみ、勝負が 決まる。 <small>しんぱん</small> 審判の合図	勝負の判定…「一本」「技あり」「有効」による得 点、または、「反則負け」によってのみ、勝負 が決まる。 (以下を表の「技あり」の下に追加。) 〔有効〕 <small>しり</small> 〈投げ技〉相手が尻もちを着いたり、背中上部、 <small>ひじ</small> 肘、体側面で着地したりしたとき。 <small>おさこ</small> 〈固め技〉「抑え込み」の宣告から5秒以上10秒 <small>おさこ</small> 未満、相手を抑え込んだとき。 「有効」の合図を、「技あり」の下に追加。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 有効  </div> (勝負の判定に「有効」が復活した。)